

美しい福島 会津の自然

2年1組 K.S

私が裏磐梯へ行って一番見たかったものは、いろいろな植物です。調べ学習をしている時に、磐梯山には珍しい植物がたくさんあると知り、ぜひ実際に自分の目で見てみたいと思いました。もうひとつ見たかったものは、動物の生活の跡です。磐梯山にはクマやテンなどのさまざまな動物が生活していることが分かりました。でも、動物の姿そのものを見ることはきっと出来ないだろうと思い、今回は巣穴や足跡から動物の生態を学んでこうと考えました。

湖畔の森の自然

1日目に行った湖畔の森では、見たかったもののひとつである動物の巣穴を見ることができました。その巣にはリスが住んでいて、周りにどんぐりの食べかすがたくさん落ちていました。リスは、木の高い所に穴をあけて住み、夜行性です。昼は巣穴で眠って、夜にエサを食べるために穴から出て来ます。夜にしか巣穴の外に出てこないのも、昼間に観察するのは難しい動物です。

もうひとつ見ることができたのが、クマの足跡とクマ棚です。クマもなかなか見ることのできない動物ですが、1人で山の奥の方に入れば見られるかも知れません。しかし、危険な動物なので、直接観察するのは避けた方がいいと思います。クマの足跡は大きさが10～15センチくらいで、深さは5、6センチほどありました。あまり柔らかい土ではなかったのですが、これだけ深い足跡がついているのを見ると、クマの体重の重さが分かります。クマ棚

はミズキという木にできていました。この木の実は青っぽい紫色をしていて、クマの大好物です。でも、人間が食べるととても苦いそうです。クマ棚はクマが木に登って実を食べるために枝を折ってできるものなので、クマの食事のあととも言えます。

湖畔の森には動物だけでなく、たくさんの植物も生息しています。先程クマが好んで食べる植物としてミズキが出てきましたが、この地方に主に生息しているのはアカマツなどの松の種類



↑クマの足跡

類です。磐梯山は火山であるため、生息できる木の種類が限られています。それで、磐梯山の土壌に最も適していたアカマツが多く育ったのです。磐梯山の湖や沼の周りには、美しいアカマツの林が広がっています。

野鳥の森の香木、ブナ林

2日目に行ったのは、野鳥の森の少し上り下りの激しい山道でした。そこにはアカマツだけでなくたくさんの植物が生えています。いい香りのする香木もところどころに生えています。中でも一番よい香りのするのがタムシバという低木です。皮をはぐととてもさわやかな匂いがします。香りが強いので、1ヶ所皮をはぐだけで辺り一面にいい匂いが広がります。

クロモジという香木もあります。香りはタムシバに似ていますが、それほど強くはありません。

香木でない木で磐梯山に生えている有名なもので、ブナがあります。磐梯山にはところどころにブナの林があり、そこで倒木更新を観察することができます。倒木更新とは、ブナが200~300年の寿命を終えて倒れると、今までそのブナが立っていた場所に大きな空間ができ、ブナの老木が倒れるのを待っていた若い樹木が一斉に生長することをいいます。人手を加えなくても自然にブナ林が更新されていくので、自然更新ともいいます。人間から見れば何の変哲もない林ですが、中では激しい競争と交代が行われていることが分かり、とてもおもしろいです。

その他おもしろい植物

ブナは倒木更新で子孫を残しますが、別の方法を使う植物もあります。先程出てきたミズキや、アケビ、トチノキなどは、動物に食べてもらうことによって種子を遠くに運んでいきます。ヌスビトハギやオオバコなどのイネ科の仲間は、おもに人間や動物の体にくっついて種子を運んでもらいます。私が山登りをしたときも、服にヌスビトハギの種子がたくさんくっついていました。



↑ヌスビトハギ



風に種子を運んでもらう仲間もいま

す。おなじみなのはタンポポやモミジでしょうか。磐梯山に生息している植物ではヤナギ、カガイモ、セナギランなどです。これらの植物は、タンポポのような綿毛がついています。アカマツやウダイカンバ、カエデなどは、モミジのようにプロペラのような羽がついています。

中には、他からの力に頼らず、自分で種子をとばす植物
オオバコ↑ もあります。マメ科の仲間

はその手の方法が得意です。何と、自分の力ではせて種子を遠くまで飛ばすことができます。キク科の仲間は、花粉を噴き出して雄花に花粉が飛びやすいようにします。

福島 会津にある磐梯山は、少し観察するだけで興味深いものがいっぱいあります。じ

じっくり調べればきつともっと面白いものがたくさん見つかるでしょう。磐梯山の自然には、人を強く惹きつける神秘的な力があります。皆さんも、機会があったら一度行ってみることをおすすめします。

出典：裏磐梯における植生の変化と植林の再評価 資料2